

【重点分野－ 2】2024 春季生活闘争 第 5 回戦術委員会 確認事項

連合は本日、2024春季生活闘争の第5回戦術委員会を開催し、現時点の交渉状況を把握するとともに、ヤマ場における回答引き出しを含め今後の進め方について以下の通り確認した。

I. 今後の進め方について

1. 今が日本のステージ転換の正念場である。ヤマ場における相場形成の役割は、例年以上に重い。組合員および社会の期待に応えるべく、ヤマ場にむけて交渉を追い上げ、要求趣旨に沿った最大限の回答引き出しに全力をあげる。
2. 高い水準での相場波及をはかるため、連合本部・構成組織・解決組合・地方連合会が総力をあげて、後に続く組合の交渉環境を支える。同時に労働組合のない企業の賃上げにむけた世論醸成に取り組む。

〈構成組織・組合〉

- ・先行して回答を引き出した組合は、「サプライチェーン全体で生み出した付加価値の適正分配」の観点から、グループや関係する会社の交渉環境が担保されるよう、経営者に対して働きかけを行う。
- ・構成組織は、諸要求に対する回答内容を速やかに連合に報告するとともに、その後続く中小組合の最大限の回答引き出し・早期解決に向けてサポートする。

〈連合本部〉

- ・先行組合回答ゾーン（3月11～15日：ヤマ場12～14日）期間中、積極的に社会に向けたメッセージや情報の発信などを行い、各組合の交渉を後押しする。

3月13日 連合金属共闘連絡会議・金属労協 合同記者会見

14日 ヤマ場の回答引き出し状況に関する中央闘争委員長コメント

15日 第1回集計結果（先行組合回答ゾーン）公表および共闘連絡会議合同記者会見

〈地方連合会〉

- ・地場共闘の回答結果を速やかに公表し、地場相場の形成に努める。
- ・「サプライチェーン全体で生み出した付加価値の適正分配」に向けた連合本部・構成組織の取り組みを、地域の関係者と共有し、展開に努める。

以 上

回答集計結果等公表の日程

2024年 3月 12-14日 ヤマ場「回答速報」公表（中核組合中心）

15日 第1回回答集計結果公表（先行組合回答ゾーン）

22日 第2回回答集計結果公表（3月月内決着回答ゾーン《前半》）

4月 4日 第3回回答集計結果公表（3月月内決着回答ゾーン《後半》）

※ 機関会議・諸行動の日程は、第4回中央闘争委員会確認事項（3月7日）参照